

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

1月号

無料

2月25日発行(第41号)

ボラナビとは

ボランティアナビゲーション(案内役)
を略した造語です。

今月の表紙は、画家の西村淳子さんの作品です。最近めざめたという風景画を提供していただきました。いつもスケッチブックを持ち歩き、「味のある線を大事にしたいため、描き直しはほとんどしない」とおっしゃっていました。西村さんは毎年個展をひらき、展覧会にも出展されています。今回は、素敵な作品をありがとうございました。



特集

市民活動全道フォーラム
ねっとぼ金 ご利用状況について

ボランティア活動

「よくらばり」体験

報告③

参加無料!

市民活動全道フォーラム

とき → 2002年1月19日(土)～20日(日)

ところ → かでる2・7 (札幌市中央区北2条西7丁目)

これから市民活動を始めたい人、始めたばかりの人、ベテラン市民活動家、行政で働く人、企業人、NPO研究者…みんな集まれ! 北海道のNGO、NPO、市民活動団体関係者が一堂に会するフォーラムが2002年1月、札幌で開催されます。当日は市民活動に関連したテーマでさまざまな分科会が行われるほか、たくさんの市民活動団体のパネル展示も。市民活動の今とこれからを知る絶好の機会です。どうぞ足をお運びください。

市民活動全道フォーラム プログラム

1月19日(土)

10:00-12:00

オープニングフォーラム (4階大会議室)

- ・開会のあいさつ
- ・パネルディスカッション「北海道発・地域おこしの成功例 ウラ話」
市民、行政、企業の立場から地域おこしを成功させた北海道のリーダーが、そのウラ話を披露します!

パネリスト

- * 長谷川岳氏 (YOSAKOIソーラン祭り組織委員会専務理事)
- * 逢坂誠二氏 (ニセコ町長)
- * 宮田昌利氏 (札幌Biz Cafe運営会議議長 (COO))

13:00-15:00

- 分科会1-1 「NPOと行政の協働、政策提言、委託のあり方、支援センターⅠ」(4階大会議室)
- 分科会2-1 「市民活動初歩の初歩」(520会議室)
- 分科会3-1 「NPO実務講座1～会計～」(510会議室)

15:30-17:30

- 分科会1-2 「NPOと行政の協働、政策提言、委託のあり方、支援センターⅡ」(4階大会議室)
- 分科会2-2 「やってみよう! 地域通貨」(520会議室)
- 分科会3-2 「NPO実務講座2～労務管理実務～」(510会議室)
- 分科会4-2 「らくらくホームページ作成」& 「ねっとぼ金」(710会議室)
- 分科会5-2 「国際協力とは」(540会議室)

18:30-20:30

- 分科会2-3 「ボラナビの集い～岡部一明さんを迎えて～」 (520会議室)
分科会3-3 「NPO実務講座3～組織運営と資金調達」 (510会議室)
分科会4-3 「会をつくりたい・つくる・活動する人のための、すぐに役立つ話いろいろ」 (710会議室)

1月20日 (日)

10:00-12:00

- 分科会1-4 「新しい働き方とNPO」 (4階大会議室)
分科会2-4 「市民がつくる“未来への学習”～NPO・NGOと学校との連携を考える～」 (520会議室)
分科会3-4 「NPO実務講座4～NPO法人の仕組み～」 (510会議室)
分科会4-4 「NPOの広報広告戦略～人を集めるチラシ作りとPR手法」 (710会議室)

13:00-15:00

まとめフォーラム「教えて！アメリカの先進例～道内NPO事例発表もふまえて～」 (4階大会議室)
北海道の比較的新しい形のNPO (的) 活動を一挙紹介するとともに、それと同様の事例が、先進地アメリカではすでに成熟期に入っているようすを紹介。アメリカでNPOジャーナリストとして活躍されていた岡部一明さんに解説していただきます。

解説・進行：東邦学園大学地域ビジネス学科助教授 岡部一明氏

道内事例紹介

- ケース1) NPOインフォメンター理事 中山慶一氏
ケース2) 北海道ワーカーズコレクティブ連絡協議会 会長 山田澄子氏
ケース3) さっぽろ村コミュニティ工房 工房長 加藤知美氏
ケース4) NPOボラナビ倶楽部 代表 森田麻美子

※おおまかな人数把握のため、オープニングフォーラム・まとめフォーラム・分科会に参加を希望される方は事前にお申込みをお願いします。なお19日の昼と夜、および20日の昼については希望者にお弁当を販売します (600円・要予約)。お申し込みはFAXかE-mailで。①参加を希望するフォーラム、分科会の番号・タイトル ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤お弁当が必要な方は必要な日 (19昼・19夜・20昼のいずれか) を記入の上、下記宛先にお送りください。

・お申し込み宛先/FAX: 011-716-2899 E-mail: npo@mb.infosnow.ne.jp

※お弁当については1月14日×切

・お問い合わせ先/TEL: 011-756-0001 (北海道NPOサポートセンター)

次回のボラナビの集いは、ここでお知らせしている市民活動全道フォーラムの分科会として行ないます！
日時は1月19日 (土) 18:30～20:30 かでの2・7 520会議室
ゲストスピーカーは、東邦学園大学助教授の岡部一明さん。岡部さんは、アメリカのNPO活動を紹介すると共に日米間の市民交流活動にも携わっています。最新著作「サンフランシスコ発：社会変革NPO」 (御茶の水書房/2600円税別)、好評発売中です。

ねっとぼ金 ご利用状況について

(9月1日～11月30日：収納分)

1. 件数・総額

58件・706,942円

2. 団体別件数・金額 (カキクケコ順)

No.	団 体 名	件数	金 額
1	NPO法人 がるだする	1	2,000
2	子育て支援ワーカーズプチトマト	1	2,000
3	子どもによい映画を見せる会	3	10,000
4	札幌自由が丘学園	1	3,000
5	さっぽろ自由学校「遊」	1	5,000
6	さっぽろ「地球村」	1	2,200
7	NPO法人 札幌チャレンジド (通称：札チャレ)	4	125,500
8	札幌ラウンクラフ・クラブ (札幌視力障害者走るスキーの会)	1	2,000
9	市民太陽光発電実行委員会	1	1,200
10	自立生活センターさっぽろ (通称：CILさっぽろ)	1	2,200
11	地域で障がい児・者を育てる会 手稲区くれよん'ず	1	5,000
12	チェルノブイリへのかけはし	1	2,000
13	「飛んでけ！車いす」の会	2	1,700
14	米国での日本人児童・生徒への心のケア活動支援	1	5,000
15	北海道NPOサポートセンター	4	12,000
16	北海道B&B協会	1	3,000
17	株式会社 北海道フットボールクラブ	5	8,500
18	NPO法人 ボラナビ倶楽部	14	381,642
19	真駒内川わんぱく川遊びクラブ	1	3,000
20	特定非営利活動法人 ママサポートえぷろん	1	5,000
21	レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク	2	5,000
22	i-day プロジェクト (アイディプロジェクト)	1	1,000
23	アフガン難民支援	1	5,000
24	アメリカ同時多発テロ	7	112,000
25	A&P (Animal & People) 犬の命と権利を考える会	1	2,000
	合 計	58	706,942

ねっとぼ金に登録している団体の皆さんと関心を持っている皆さんへ

「ボラナビのねっとぼ金ってなんなの？」にお答えするねっとぼ金説明会を行います。ねっとぼ金を始めようとしたきっかけ、役割、スタートしてからの状況などをスタッフがていねいにご説明します。また、ねっとぼ金のさらに便利な活用方法についてもくわしく解説します。ねっとぼ金を団体の会費納入に使うととっても便利なこと、ご存知でしたか？今回の説明会では、このねっとぼ金を利用した会費納入のしくみについてご紹介します。また、試験的にこのシステムを取り入れてみたいところ3団体を当日募集します！もちろん無償ですので、ふるってご参加ください。

● 会場：かでの2・7 710会議室 (中央区北2条西7丁目)

● 日時：2002年1月19日 (土) 15:30～17:30

※2・3ページでご紹介した市民活動全道フォーラムのプログラムの一つ「分科会4-2：らくらくホームページ作成&ねっとぼ金」として行ないます。

● 参加費：無料

● 事前予約：必要。3ページに記載の宛先にFAXかE-mailでお申し込みください。



みなさまからのお便り特集



ボラナビ倶楽部では、みなさまからのお便りをお待ちしています。メール、FAX、お手紙などでどうぞお寄せください。よろしくお願ひします。



ボラナビ昨年(2001年)1月号で「ホワイトイルミネーションを太陽電池で灯す仲間」を募集した新保さん(札幌市)

私たち「ひまわりの種の会」では札幌・大通公園の冬の風物詩であるホワイトイルミネーションを、環境にやさしい太陽電池で灯すための活動を行ってきました。その結果、11月16日、市民太陽光発電が大通公園2丁目にて無事点灯式を迎えることができました。着想から2年、実際の活動から1年で、実現できた成果です。計画をはじめるとはボラナビの2001年1月号にボランティア募集の記事を掲載。その記事を見て参加したボランティアの方が、実行委員のメンバーに加わり、点灯式の喜びを一緒にわかちあうことができました。はじめの一步をつなげていただき、本当にありがとうございます。

<ひまわりの種の会>

北海道の自然環境をいつまでも次世代の子ども達に残すために活動しています。一人一人の力は小さくても集まれば世の中を変える力になります。主な活動は、ハイブリッド型発電設備により札幌市大通公園のツリーホワイトイルミネーションを灯すこと。シーズン終了後は、平和幼稚園(西区平和3-8)にて展示・運転の予定。また年間通してイベント、お祭りなどへの貸し出し(有料)を行ないますのでぜひご相談を。ねつとは金登録団体。

連絡先: TEL・FAX 011-684-7651 (ひまわりの種の会/新保)



ボラナビ11月号で「LD&AHD児の学習補助ボランティア」を募集した二峰さん(札幌市)

ボラナビでボランティア募集の記事を掲載したところ、初日からすぐに反響があり、現在までに約30件の連絡をいただきました。どうもありがとうございました。発達障害について理解のある方が多く、大変うれしく思っています。なかには「楽しいから!」と週3回通ってきてくださる方もいて、私達にとっても、励みになっております。また、障害のあるお子さんをお持ちのお母様からのお問い合わせもあり、この活動の社会的役割をあらためて確認しております。これからもさまざまなかかわりを模索していこうと思います。

<かかわり教室>

LD(学習障害/読み・書き・計算の困難)、ADHD(注意欠陥多動性障害)など、何らかの発達による未熟さを持った子どもたちへの理解と支援を求めて活動している団体です。

連絡先: FAX 011-642-1124 E-mail kakawari@zb.wakwak.com (かかわり親の会)

「よくばり」体験 報告③

2001年9月に実施した「ボランティア活動よくばり体験」。希望する団体で短期限定のボランティア体験をするというものです。今回はその体験報告の最終回。4団体での体験の様子をご紹介します。

高齢者へのお手伝いボランティア体験

受入れ団体

NPO法人北海道アイディアランド協議会
不用になったベビーカーをシルバーカーに改造する。

スタッフ 高橋 勇一さん

ベビーカーを改造してシルバーカーにする作業に参加していただきました。まずベビーカーを解体し、次に組み立て、仕上げに布の装飾をほどこしてできあがりです。作業はグループごとに分担して次々と進められ、計46台ものシルバーカーが完成しました。みなさん楽しく喜んで活動されたのが印象的です。

ボランティア体験者 山川 清蔵さん

私が受け持ったのは、ベビーカーの解体です。鉄工場に勤めていた経験を生かして、作業に取り組みました。身につけた技能を活かすことができ、また、久しぶりに心地よい汗を流すことができました。



●北海道アイディアランド協議会 連絡先 TEL 011-700-3901

国際協力のボランティア体験

受入れ団体

チェルノブイリへのかけはし
放射能汚染地チェルノブイリを支援するためのフリーマーケットを開催。

スタッフ 荻部 美奈子さん

中島公園で行われたボランティアフリーマーケットのお手伝いをしていただきました。今回のボランティア体験メンバーは9名。事前準備からかがわり、当日も素晴らしい行動力を発揮してくれました。やわらかな感性とまっすぐな瞳がとてもすばらしく、これからも末永くかかわってもらえたらと願っています。

ボランティア体験者 岩崎 依子さん

私が参加したのは事前準備を含めて5日間です。作業自体も面白かったのですが、合間の休憩時間などにスタッフの皆さんから里親体験やボランティア活動についてお話を聞かせていただいたことも貴重な体験でした。これからももっとボランティアに積極的にかかわっていきたくと思いました。



●チェルノブイリへのかけはし 連絡先 E-mail k.minako@guitar.ocn.ne.jp

性理解のボランティア体験

受入れ団体

レインボーマーチ札幌

性的なマイノリティによる社会アピールのイベントを運営。

スタッフ 品田 圭介さん

「レインボーマーチ」は性的マイノリティを社会にアピールするためのパレードです。今回集まってくれたボランティアスタッフは、高校生から社会人まで20名を超える方々。プラカード製作、受付、ドリンク販売、ゴミ拾いなどをお手伝いしていただき、パレード成功の大きな力になってくれました。

ボランティア体験者 高校生のアンケートから

「パレードの印象はとても明るいものでした。参加している方々の生き生きして楽しそうな姿を見ると、同性愛だってその人の自由だなと思いました。まだアピールできない人もいるだろうけれど、ここにいる皆さんの勇気もらって、パレードに参加する人が増えるといいと思いました。」

(Aさん)

「これまで持っていた自分のイメージと実際のパレードは全然違いました。今までの自分はなんて失礼な見方をしていたのかと思いました。そういう意味でも、今回のパレードに参加することができて本当に良かったと思います。」 (Bさん)



●レインボーマーチ札幌 **連絡先** TEL 011-242-3321

ホームページ <http://www2.orions.ne.jp/hsa/mainfra.htm>

講座の企画・運営ボランティア体験

受入れ団体

自由学校「遊」

人権・環境・平和等をテーマにした連続講座の企画運営と機関誌の発行。

スタッフ 都築 仁美さん

活動を発展させていくためにはボランティアの力は欠かせないもの。今回のボランティア体験企画では、私たちの方も受け入れ態勢などの面において学ぶことができました。来ていただいた方は、みなさん『遊』の活動に深く関心を持ってくださっており、今後もおつきあいが続いていきそうです。

ボランティア体験者 白木 文代さん

ボランティアは生まれて初めての経験でしたが、報酬のともなう仕事とはまた違う充実感を感じました。義務ではなく自らの意志で自分のできることをすること、またそのような志を持つ人と交流することから、多くを学んだと思います。これをきっかけに何らかの形で自分のできることを継続していきたいです。



●自由学校「遊」 **連絡先** TEL 011-252-6752 E-mail syu@mbp.sphere.ne.jp



ボラナビでは、今、**3月号**に掲載する情報を集めています。**1月25日まで**に、最終ページにあるボラナビの宛先までお寄せください。
※ボラナビは、掲載されている団体の全てを把握しているわけではありません。詳細はそれぞれの団体にお問い合わせください。

イラスト：タケダミヲ

常時 除雪ボランティア募集

●**内容**：私は外出時に車椅子を使用しています。週2回、車椅子ダンスの練習と時々病院に自動車で行っていますが、雪の降る季節は除雪ができず、外出が思うように出来ません。現在アパートに住んでいますが、他の住人の方との交流もなく、除雪も自分でやらなければなりません。そこで、冬の間、除雪のお手伝いをしてくださる方を募集します。出来れば近所にお住まいの方、お願いいたします。

●**場所**：白石区北郷1条8丁目

●**連絡先**：TEL 011-872-8760（吉村）

常時 新規会員とスキー伴走ボランティア募集

●**内容**：札幌ラングラウフ・クラブは、視覚障害者の会員と共にスポーツを楽しむ会です。現在会員は42名、視覚障害者は16名在籍しています。このうちの3名は、地元に着した情報誌「ボラナビ」への募集掲載を見て入会して下さった方々です。会員年齢は20～70代の家族的なクラブで1年を通して活動しています。札幌近郊では、一番元気のあるスポーツ・ボランティアクラブだと思います。冬の間はどうしても運動不足となります。健康向上とストレス解消の為、XCスキーを楽しんでいます。こんな私たちのクラブと一緒にスポーツを楽しみませんか？新規会員およびスキー伴走をして下さるボランティアさんを募集しています。参加・見学をご希望の方は下記までご連絡の上、気軽に遊びにきてください。

●**冬季活動内容**：1～3月下旬—XCスキー練習会および各種スキー大会への参加。毎週土曜日、森林浴を楽しむ「歩くスキー」から各種大会に向けてのスキー練習会を開催しています。

●**開催日時**：毎週土曜日 9:30～12:00（平成14年1月5日（土）から開催予定）

※昼食は各自準備、滝野公園にてスキーレンタル可能です。歩くスキー一式520円（平成13年度）

●**場所**：札幌滝野すずらん公園（南区滝野247番地）

TEL 011-594-2222 ロッジ「ゆきざさ」向かい 溪流口WAXルーム 現地集合

※公共機関を利用の場合、地下鉄真駒内駅 バス南待合所 8:30 集合。

●**年会費**：3600円（ボランティア保険を含む）見学は無料です。

●**連絡先**：札幌ラングラウフ事務局

TEL/FAX 011-685-4056 E-mail：VEG01656@nifty.ne.jp（担当：小林）

●**内容**：ボランティア学習は、人とのふれあいや自然とのふれあいを通じて、人々の全人格的成長と共生と共存のための社会の創造に寄与する学習として、これからの教育に大きな可能性をもっています。特に子どもたちにとっては、知ることから学び、学ぶことから育つという新しい学びのスタイルであり、生きる力を具体的に獲得していく学習であると言えます。国は、中央教育審議会では学校現場などでの社会奉仕体験活動等の実施について検討を進めています。近い将来何らかの対応が迫られる中、現場に勤務する教師と、市民や学生が同じ目線に立って、これからのボランティア学習のあり方を考えるセミナーを下記のとおり開催いたします。ボランティア学習に興味・関心のある市民や学生の方なら参加は自由です。多くの方の参加をお待ちしています。

●**日時**：2002年1月26日（土）10：00～16：00

●**場所**：かでの2・7 10階 視聴覚室（中央区北2条西7丁目）

●**参加費**：500円

●**セミナー内容**：

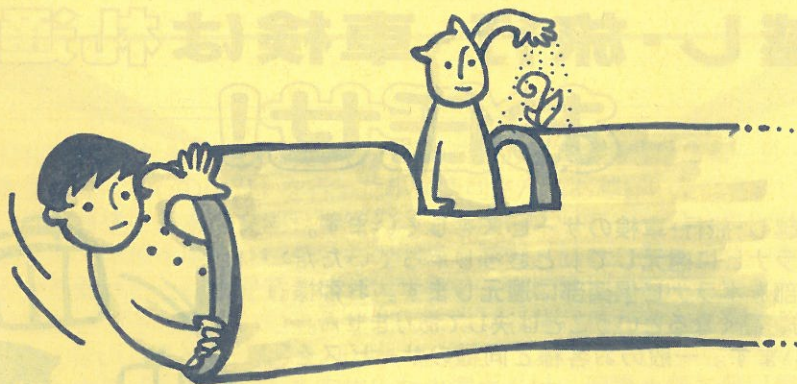
- ・ワークショップ「ボランティアって何だろう？」
- ・パネルディスカッション「これからの社会奉仕体験活動の可能性を考える
～ボランティア学習への熱いメッセージ～」
- ・ブレインストーミング「みんなで語ろう！ボランティア学習」

●**参加申し込み**：参加を希望される方は、2002年1月23日（水）までに下記までご連絡ください。

●**お問い合わせ・申し込み先**：ボランティア学習を拓く会 事務局（担当：設楽）

携帯 090-1645-0747 FAX 011-386-1833

E-Mail : shitara@par.odn.ne.jp



全世界の障害者が連帯する第6回障害者インターナショナル(DPI)世界会議札幌大会が、2002年10月15日から18日に札幌市「きたえる」で開かれます。

だれもが元気に暮らせる優しい街づくりを、北海道新聞は積極的に応援します。

北海道

道新は応援します、
DPI世界大会。

道新は、北海道の元気を応援します。
北海道新聞

<http://www.hokkaido-np.co.jp/>

常時**育児サークルの託児ボランティアさん募集**

●**内容**：西区の育児サークル「ひよこっこクラブ」は、99年6～9月生まれの子ども（2歳半前後）と母親のサークルです。2年ほど前に発足し、現在28名の親子が月1回、主に西保健センターや区民センターなどで活動しております。せっかくサークルとして活動するのなら、個人ではできないことを取り入れようと、菌が生まれ始めた頃、歯科衛生士さんを迎えて「菌の手入れについて」、はいはいやつかまり立ちなど行動範囲が広がったころ、消防署職員を迎えて「とっさのときの応急処置」など、子ども達の月年齢に応じた内容を考えて活動してきました。実は、今年になって2人目出産のママが増え、企画に参加したくても参加できないお母さんが大勢出てきました。そこで、サークルの活動の間、月1回、2時間程度、西区の公共のスペースにて、2歳半前後の子ども達と遊んでいただける方、またその弟妹にあたる赤ちゃんの面倒を見てくださる方を大募集いたします。同じくらいのお孫さんのいらっしゃる方や、子育て経験のある方はもちろん、子どもが好きな方であれば、どなたでも結構です。

●**日時**：毎月1回主に平日（月～金）午前または午後2時間

1ヶ月ほど前に会場を予約しますので、その都度お知らせします。

●**場所**：日時と共にお知らせいたします。地下鉄琴似駅周辺が多いです。

●**連絡先**：TEL/FAX 011-621-9674（担当：村田）

●**備考**：交通費はなるべくお支払いする方向で考えておりますが、できましたらご近所の方が助かります。また、ボランティア保険は当方にて加入いたします。

引越し・旅行・車検は札幌にお任せ!

札幌通運では、引越し・旅行・車検のサービスをしています。ご利用の際、「ボラナビに還元して」とおっしゃっていただければ、売上の一部をボラナビ倶楽部に還元します。お客様の支払いが、その分、高くなるということは決してありません。広告費を抑えています。一般のお客様と同様のサービスをご利用ください。



引越し…見積もり無料。

旅行…JTB、北海道ツアーシステムなどの大手国内外旅行も、同金額、同サービスで取り扱っています。

車検と保険も取り扱っています。

お問い合わせ・お申し込みは……

札幌 “はこび愛ネット” 推進事務局

札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル2階

TEL 011-251-4120 FAX 011-251-3315（担当・佐藤）

●**内容**：レッツ円山主催で、下記のとおり体験ボランティア講座を開催します。今回の体験講座は「ご近所発見！探検地図を作ろう」と題し、中央区にあるレッツ円山近隣地域を歩き、気になったことや人を調査し、地図にします。調査の対象はいい人、いい店、いい家など何でもOK。街の活動や様子に関心を向け、何が必要とされているかを踏まえ、自分に合ったボランティアパターンを考えます。参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

●**日時**：2002年1月20日（日）10：00～16：00

●**場所**：レッツ円山（中央区北8西24）およびレッツ円山近隣地域

●**参加対象**：15～29歳の札幌市内に通勤および在住の働いている方、専門学校生

●**持ち物**：筆記用具、昼食、暖かい服装

●**お問い合わせ・お申込み先**：レッツ円山 TEL 011-631-7647



★月の集い

9月に発生した米国同時多発テロ。そのテロの被害にあったニューヨークなどの都市で、児童生徒等へ「心のケア」を行った小澤康司さんにお越しいただきました。小澤さんは、テロ発生直後に日本の文部科学省の派遣要請によりニューヨークへ向かいました。現地では日本人学校を中心にいくつもの学校を訪問。訪れた学校では、崩落の様子を見てショックを受けたという児童生徒が大変多く、中には世界貿易センタービルに親が勤務していたという子どももいたそうです。また、「飛行機が頭上を通ると怖い」「飛行機に乗りたくない」等といったアレルギーを抱えてしまった例も少なくないとのことでした。そうした中で「心のケア」を実施した小澤さんは、児童生徒と同じ視線に立ち、今実際に感じていることを真摯に受け取り、「目をつむり、ゆっくり呼吸を繰り返しリラックスさせる音楽療法」等を通じて、真正面から問題に立ち向かうことによって、信頼関係を築くということに焦点を置き活動をしてきたそうです。帰国後の現在は、現地カウンセラーへの後方支援に努めているそうです。

集いでは、小澤さんがNYで実際に撮影した崩落現場の映像の公開もありました。その中には現場を見て立ちすくんでいる女の人の映像があり、とても切なく感じました。また某テレビ番組に出演した小澤さんが「同じ命」という言葉を強調されているのを見て、私は「なぜ同じ人間同士で権力を見せなければならないのか」ということを感じました。読者の皆さんは「同じ命」という言葉に、どう感じますか？

（ボラナビ怪我人スタッフ 赤川 直）

常時

知的障がい者援助施設でのボランティア募集

●**内容**：知的障がい者援助施設 厚田はまなす園札幌分場「ハッピー・イールド」では、自閉症や知的障がいをもつ方のサポートをしてくださるボランティアさんを募集しています。仕事の内容は、作業の準備や散歩の引率、掃除、室内整備などです。男女を問わず45歳以下で体力のある方、知的障がい者にご理解のある方のご連絡をお待ちしています。

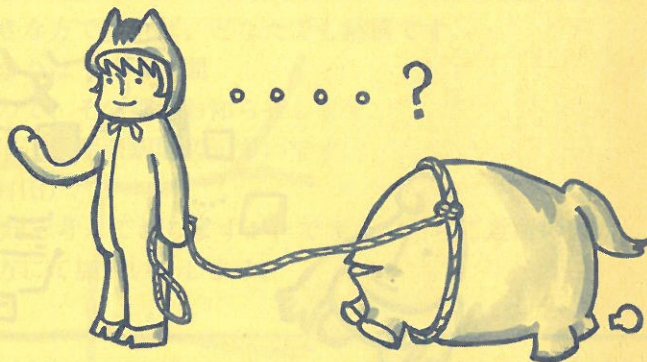
●**日時**：月～金曜日 9:00～16:00 で都合のよい時間（午前中にきていただけると助かります）
※月に1・2度、土日祝日に活動があります。

●**募集人数**：10人（45歳以下で、できれば自動車免許をお持ちの方）

●**場所**：西区西野11条9丁目2-21 厚田はまなす園札幌分場「ハッピー・イールド」

●**問い合わせ先**：TEL/FAX 011-667-5560

●**その他**：昼食はご用意いたします。ボランティア保険は当方で加入いたします。また、車・免許のない近郊の方のみ送迎いたします。



2002年

1/10

円山登山のボランティア募集

●**内容**：知的、あるいは自閉的に障害のある中学生（東区北栄中）と一緒に円山登山をしてくださるボランティアさんを募集しています。天候が悪く登山ができない場合は、動物園見学をします。山歩きが好きな方、雪遊びが好きな方のご参加をお待ちしています。なお、交通費・昼食代をお支払いたします。

●**日時**：2002年1月10日（木）10:00～14:00

●**集合場所**：地下鉄円山公園駅 地上にあるバス待合所（詳細はお問い合わせください）

●**連絡先**：TEL/FAX 011-783-9887（安立）

E-Mail：sakuchie@dream.com

アルバイト発見マガジン【アン】

an

毎週月・木曜日発売 定価150円（税込）

株式会社 **学生援護会北海道**
http://www.engokai-hokkaido.co.jp

キャリアが見える「転職データベースマガジン」
DODA ナビ 毎週月曜日発売
定価150円（税込）

●従来の「絞り込み検索」だけでなく、「勤務地」や「職種」をいっぺんに設定できる「一発検索画面」を追加。
●「モバイル・アン」の最新情報(1日2回更新)は地図付。

ケータイでのバイト探しも、一発検索が可能に。ますます使いやすくなった

iモード・Jスカイウェア 対応
an

常時**子供の盲学校の送迎をしてくださる方 募集**

●**内容**：私の子供は盲学校へ通っています。自宅から札幌盲学校への通学は無理な為、盲学校の寄宿舎に入っていますが、週末は自宅へ戻ってきます。その送り迎えを今は私がしていますが、仕事もあり、どなたかお手伝いしてくださる方を探しています。交通費は当方で負担いたします。よろしく願いいたします。

●**日時**：<自宅から学校へ>毎週月曜日 8：40 までに学校へ
<学校から自宅へ>・第1・3土曜日 12：00 過ぎにお迎え
・第2・4金曜日 14：30 過ぎにお迎え

●**場所**：(自宅) 手稲区曙8条1丁目～(札幌盲学校) 江別市大麻元町154番地1

●**連絡先**：TEL 011-683-3694 携帯 090-2812-7230 (松田)

常時**学童保育のボランティアさん募集**

●**内容**：共同学童保育「ひまわり子どもクラブ」では、放課後や学校休業日(冬休み等)に元気いっぱい子ども達と一緒に遊んでくださるボランティアさんを募集しています。冬の期間は、外での雪遊び、中ではオセロ、トランプ、コマなどをして遊んでいます。夏休み期間中は、ボラナビをみて集まってくださった多くの学生・社会人の方々が来てくださり本当に助かりました。積極的に子ども達と遊んでくださる大学生以上の方、大歓迎です。少しでも興味のある方はぜひご連絡ください。

●**日時**：月～土曜日 9：00～17：00 で都合の良い時間

●**場所**：東区北28条東13丁目3-16

●**連絡先**：ひまわり子どもクラブ TEL/FAX 011-722-4660

常時**知的障害者更生施設でのボランティア募集**

●**内容**：社会福祉法人長沼陽風会では、従来の知的障害者更生施設長沼陽風学園に加え、さらに地域に密着した自立支援を行うため、札幌市厚別区に分場ノホロを開設しました。そこで、施設で行っているスリッパの洗浄作業や簡単な部品の組立作業などを一緒に行い、励ましたり声かけなどをしてくださるボランティアさんを募集しています。月に2回は施設内でレクリエーションも行っています。興味のある方はぜひご連絡ください。

●**日時**：月～金曜日 9：00～16：00 (都合の良い曜日と時間でお願いたします)

●**場所**：札幌市厚別区上野幌1条3丁目1番16号

●**連絡先**：長沼陽風学園分場ノホロ

TEL 011-802-2855 FAX 011-890-5155 (小室・熊井)

常時**自然体験・生活体験活動「イエティくらぶ」ボランティア募集**

●**内容**：北海道自然体験学校 NEOS が主催する「イエティくらぶ」は、子ども達の生活体験・自然体験をテーマに1年を通じて活動をしています。子どもは、多くの人とふれあいながら「遊ぶ」ことによって、いろいろなことを学びます。思い通りにならないことがあること、人を思いやること、自然の美しさ・神秘さ、危険への察知や対処、遊びや生活のルール、協力することなどです。だから、おおいに子どもは遊ばなければならないのです。「イエティくらぶ」は、幼稚園から小学生、ボランティアとして中学・高校生、そして学生、社会人、お父さん、お母さんも一緒に、大家族のような大きな群れを作って、たくさんの経験・体験ができる場を提供しています。現在は、毎月第2土日に道南黒松内町にある「ぶなの森自然学校」で月例会、夏春冬休みには長期活動を実施しています。来年度からは学校の週5日制も始まるため、会の活動を充実させていこうと、このたびボランティアを募集することになりました。子育てをしている世代のお父さん、お母さん、お子さんと一緒に私たちの活動に参加してみませんか？

●**日時**：毎月第2土日（2001年度）

●**活動場所**：ぶなの森自然学校（黒松内町、札幌からはJRで子ども達と移動します）

●**費用**：交通費は負担します。

●**問い合わせ先**：詳しくは、特定非営利活動法人ねおす（北海道自然体験学校 NEOS）

高木まで

E-Mail：harusan@neos.gr.jp

TEL 011-520-2066

HP アドレス <http://www.neos.gr.jp>

2002年**1/5-1/6****北海道NGOグローバルトレイン・カレンダーリサイクル**

●**内容**：不要のカレンダーを集めて販売する運動を行なっています。昨年の収益920,000円は、UNHCR（国際連合難民高等弁務官事務所）を通してスーダンの植林に、（社）沖縄国際マングローブ協会のマングローブ植林に、さらに北海道ユネスコ連絡協議会の寺子屋運動に贈りました。

リサイクル市

気に入ったカレンダー、手帳をお買い求めください。

●**日時**：2001年1月5日（土）・6日（日）

10：00～16：00

●**受付場所**：かでの2・7 1階展示ホール

（札幌市中央区北2西7）

札幌国際プラザ MN ビル5階

（札幌市中央区北1西3）



ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道浅井学園大学、札幌学院大学(江別BBS)、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学、北海道教育大学、小樽商科大学、札幌大学、酪農学園大学、武蔵女子短大

●スーパー●

北雄ラッキー、スーパーJOY、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU、マイカルSATY、ラルズ系スーパー、マックスバリュ<以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタム-東苗穂、月寒中央)

●書店●

文教堂 本のお店 岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)、ビゾブックセンター(南2西4ビゾ6階)

●レンタルビデオ店●

TOWA・フォレストページ 市内全店、TSUTAYA(北14東6、北3西28)

●CD店●

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

●映画館●

松竹、SY遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公衆、東映劇場

●銀行●

札幌信用金庫、北海道銀行、ろうきん

●飲食店●

可否茶館 市内7店舗、サンローゼ、サッポロ珈琲館

●その他●

北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株) 市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、ライラックパセオ、JTインフォプラザ(南2西3)、さっぽろ村コミュニティ工房、JR琴似駅、JR新札幌駅

●市内公的施設●

70カ所(区役所、図書館、地区センター、市民活動プラザなどに配布をお願いしています)

1月のボラナビの集い

1/19(土) 18:30~20:30
初心者歓迎!

1月の集いのゲストは、2・3ページの東邦学園大学助教授の岡部一明さんです。

場所：かでの2.7 520室
中央区北2西7

いつもと場所が
違います!

会費：無料。※希望者には有料(600円・要予約)でお弁当を用意します。

お申し込みについては3ページをご覧ください。

予定 2月は22日(金) 18:30~

場所：環境サポートセンター
北区北7西5札幌千代田ビル1階

ボラナビでは、表紙の絵を募集しています。

応募の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようにお願いします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

先日、親友が結婚した。これまで何度となく結婚式に出席してきたが、発起人を務めた親友のは格別で、花嫁姿を見た瞬間から、号泣、号泣、また号泣…。感無量、この日まで生きてきて良かったとさえ思った。が、友人代表のスピーチでは頭が真っ白になり、「お嫁に行っちゃうの、寂しいよお、たまには遊んでね」と訳のわからないことをしゃべりまくり…。もう二度としゃべりたくないけど(笑)、小さな幸せを噛み締めた1日だった。もうこの際だからみんなさっさとめでたく嫁に行ってくれ!



(鈴木 優子)

読者のみなさまへ

・「月刊ボラナビ」を定期的にほしい方、お申し込みください。

定期購読料は、半年1500円で、毎月1部ずつお送りします。2~30部ずつ(札幌市外は12部まで)ご希望の場合は、半年で3000円です。この金額は、印刷、郵送料に足りていませんので、特に企業さんがお申し込みの際は協賛のご検討をお願いします。また、これまでの「月刊ボラナビ」をほしい方は、ご希望の号をお知らせの上、郵送料とカンパをお願いします。振込みの際には、お名前、住所、希望部数、FAX番号(もしくはTELかメールアドレス)をボラナビ倶楽部にお知らせください(口座番号は最終ページにあります)。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか?

広告掲載は、縦4センチ横13センチで6万円です(版下製作もできます)。ボラナビ倶楽部への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させていただいています。企業の方には負担をおかけしますが、広告の数が限られるため目立ちます!掲載希望の際は、ご連絡ください。

※「月刊ボラナビ」は、毎月25日に、2万5千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、JR駅、区役所や社会福祉協議会を中心に350カ所無料配布しています。

今月協賛して下さった方々 (タチツ順)

- ・ 高垣 正計 様
- ・ 株式会社 TAQANO 様
- ・ 高木 きよみ 様
- ・ 株式会社土屋ホーム 様
- ・ DoCoMo エンジニアリング北海道株式会社 様
- ・ DoCoMo サービス北海道株式会社 様
- ・ ドコモモバイル北海道株式会社 様
- ・ 中道リース株式会社 様
- ・ 株式会社ニトリ 様
- ・ 幡本印刷株式会社 様
- ・ ほくてんぼるねっと 様
(北海道電力内ボランティアサークル)
- ・ 北雄ラッキー株式会社 様
- ・ 株式会社ホクレン商事 様
- ・ 細川 勉良 様
- ・ 株式会社北海道アルバイト情報社 様
- ・ 北海道紙商事株式会社 様
- ・ 北海道振興株式会社 様
- ・ 北海道新聞社 様
- ・ 北海道総合通信網株式会社 (HOTnet) 様
- ・ 北海道ビジネスオートメーション株式会社 様
- ・ 真屋 幹雄 様
- ・ 株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- ・ ろうきん 様
- ・ 渡邊 克彦 様
- ・ 赤帽北海道事業本部 様
- ・ 池田 千枝子 様
- ・ 株式会社 NTTドコモ北海道 様
- ・ 株式会社コスモメディア (女性情報誌 poroco) 様
- ・ 札幌信用金庫 様
- ・ 札幌創成高等学校 様
- ・ 札幌通運労働組合 様
- ・ 佐藤水産株式会社 様
- ・ 佐藤 美由紀 様
- ・ 城宝 和茂 様
- ・ 進藤 芳彦 様

協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的なご協賛をお願いします(数号分まとめての振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

※ねっとぼ金での振り込みもぜひご利用ください。手数料はボラナビが負担します。

詳しくはボラナビHPを参照ください。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■北海道労働金庫口座番号(普):道庁支店3153060 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと嬉しい!)。掲載料は無料です。3月号に掲載を希望される場合は、1月25日までにお送り下さい。お便りなどもお待ちしております。

ボラナビ

ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunavi>

メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

月刊 ボラナビ

■発行:NPO法人 ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899 (電話はかかりません)

■発行日:2001年12月25日

■発行部数:25,000部

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社



R100 PRINTED WITH SOY INK

この印刷物は古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしい「大豆インク」を使用しております。